

無声映画ライブ vol.2



ピアノ生演奏で観る
サイレント映画
の愉しみ



かつて、映画は
ライブだった！

映画が誕生したのは1895年。最初の30〜40年間はフィルムに音を付ける技術がなく、映画はスクリーンの横で奏でられる生演奏と共に楽しまれていました。この時代の映画は「サイレント映画（無声映画）」と呼ばれています。「無声映画ライブvol.2」は、そのような当時の上映スタイルでサイレント映画を体験できる貴重な上映会です。サイレント映画の伴奏を専門に活動する鳥飼りようさんのピアノと特大スクリーンの迫力でお楽しみください。

観覧
無料

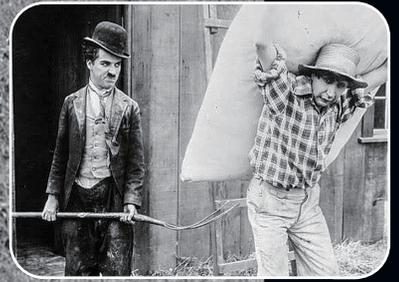


チャップリンの 失恋

～The Tramp～

(1915年/アメリカ/27分)

放浪者と農夫の娘のロマンス
ペーソスを描いた
笑い泣き喜劇の原点



キートンの 探偵学入門

～Sherlock Jr.～

(1924年/アメリカ/45分)

キートンが劇場の
スクリーンに入り込む!?
喜劇王の映画愛に満ち溢れた
傑作コメディ



日時: 2026年3月28日(土)

開場 13:30～

上映 14:00～14:27(チャップリンの失恋)

上映 14:30～15:15(キートンの探偵学入門)

トークショー 15:20～15:35 出演: 鳥飼りよう

会場: 奈良県コンベンションセンター天平ホール(観光施設棟2F)

主催: 奈良県コンベンションセンター

問い合わせ先: 奈良県コンベンションセンター URL: <https://www.nara-cc.jp>

鑑賞事前申込はこちら





チャップリンの 失恋

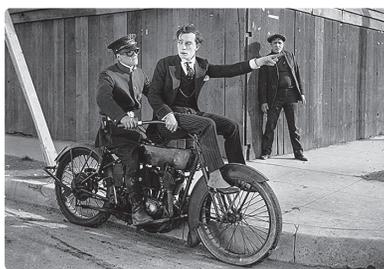
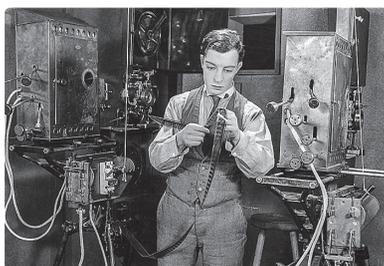
～The Tramp～

(1915年/アメリカ/27分)

〈あらすじ〉

放浪する一文無しのチャーリー。樹の下で休んでいると、3人組の強盗に襲われたエドナが逃げてきた。チャーリーも強盗も浮浪者だが、心優しいチャーリーは同情してエドナを助けた。エドナはお礼に父の経営する農家に招待し、食事をごちそうする。チャーリーはその農場で働くことになるが、迷惑ばかりかけてしまい…。喜劇王チャップリンのデビュー約1年後の初期作品。喜劇に必要ななかった「悲哀(ペーソス)」を本作ではじめて描いたと言われており、以後の長編『黄金狂時代』『街の灯』でも浮浪者チャーリーの切ない恋物語は引き継がれることになる。

監督:チャールズ・チャップリン
出演:チャールズ・チャップリン
エドナ・バーヴァイアンス
アーネスト・ヴァン・ペルトン



キートンの 探偵学入門

～Sherlock Jr.～

(1924年/アメリカ/45分)

〈あらすじ〉

シャーロック・ホームズに憧れる映画技師キートンは、懐中時計を盗んだ犯人にされてしまう。失望して映画館に戻って映写を始めるとたまたま寝をしてしまい、映画に入り込む夢を見るが…。三大喜劇王の一人、バスター・キートンの代表作の一つ。トリック撮影やクライマックスの暴走シーンも大きな見どころだが、伏線の回収やヒロインとの恋模様など作品としての充実感がとても高い傑作。当時の映画館の様子も楽しめる。

監督:バスター・キートン
出演:バスター・キートン
キャスリン・マクガイヤ
ジョー・キートン



鳥飼 りょう

(ピアノ)

〈プロフィール〉

サイレント映画の楽士。ピアノ、打楽器を演奏。
2012年、Planet+1で大森くみこが活動弁士を務めるユニット「深海無声団」の打楽器奏者としてデビュー。その後2015年に、神戸映画資料館でピアノのソロ伴奏デビュー。全ジャンルの映画に即興で伴奏をつけ、これまでに伴奏した作品数は850以上。国内外の映画祭や劇場等での生演奏付き上映に多数出演している。2018年、神戸発掘映画祭で行われたフィルムアルヒーフ・オーストリアの修復による『オーラックの手』デジタル復元最新版のワールド・プレミア上映で伴奏を担当。2021年、ピアノを常設する映画館を巡る全国ツアー「ピアノ×キネマ」を開催。同年、国立映画アーカイブの「サイレントシネマ・デイズ」に初出演。定期上映としては、Planet+1の「映画の樹シリーズ」(2015年～)、元町映画館の「SILENT FILM LIVE」(2018年～)、第七藝術劇場・シアターセブンの「アフター・リュミエール」(2021年～)、シネ・ヌーヴォの「ピアノ・ヴォ」(2024年～)でそれぞれ伴奏を担当(いずれも継続中)。現在最も上映会で演奏する楽士のうちの一人として関西を中心に活動している。無声映画振興会代表。

X(旧Twitter): @ryo_torikai
Instagram: ryo_torikai
Facebook: ryotorikai.music